

赤十字さが



年4回発行(1,4,7,10月)

さがの人たちにもっと伝えたい、
佐賀の赤十字。

私たちは、
忘れない。

それぞれの望のした。
ここに刻まれた「あの日」。
明日のために。
明日を生きるみんなのために。



赤十字講習会の参加者を募集!

佐賀県支部

習って良かった!“災害時に活かせる”救急法講習会

唐津赤十字病院

ストレッチをして、体をほぐそう! ~大腿四頭筋編~

佐賀県赤十字血液センター

有田陶器市献血

佐賀県の赤十字活動を情報発信しています!
公式フェイスブック・ホームページをご覧ください。

日赤 佐賀 検索



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

<http://www.facebook.com/jrcsaga>

習って良かった！

“災害時に活かせる”

赤十字救急法講習会の参加者を募集！

〔2016世界赤十字デーイベント〕

大雨や台風、地震など災害が起きた時に、すぐに活用できる赤十字救急法をお伝えします。万が一の災害時に、「習って良かった！」と思える講習会です。

その他、出血の止め方、のどにつまった異物のとり方、熱中症の予防と対策、心肺蘇生やAEDの使い方なども含みます。



毛布で担架ってできるんだ！

○お近くの申込先にお申し込みください！

開催エリア	日程	時間	会場	申込先
佐賀市	5/20(金)	10:00-12:00	メートプラザ佐賀	0952-32-6670
唐津市	5/12(木)	13:30-15:30	唐津市文化体育館	0955-70-2334
鳥栖市・基山町・上峰町・みやき町	5/11(水)	10:00-12:00	鳥栖市社会福祉協議会	0942-85-3555
武雄市・江北町・白石町・大町町	5/14(土)	10:00-12:00	大町町社会福祉協議会	0952-71-3001
伊万里市・有田町	5/21(土)	14:00-16:00	伊万里公民館	0955-22-3931
鹿島市・嬉野市・太良町	5/14(土)	10:00-12:00	嬉野市中央公民館	0954-66-9131
多久市・小城市	5/7(土)	10:00-12:00	多久市体育センター	0952-75-3593
神埼市・吉野ヶ里町	5/13(金)	14:00-16:00	神埼市中央公民館	0952-37-0110
玄海町	5/13(金)	13:30-15:30	飯屋コミュニティセンター体育館	0955-51-3073

子どもや乳幼児に起こりやすい事故の防止と手当てを学びます。



幼児安全法

わが子や孫が万が一の時、落ち着いて対応するのは、本当に難しいもの。心肺蘇生やAEDの使い方、のどにつまった異物を取りのぞく方法など、人形を使って分かりやすく説明します。

日時 6月29日(水)、30日(木)
9:00~17:00
教材費 1,800円



※資格継続研修は、6/29(水) 13:00~17:00

“適切な”手当てができますか？



救急法

ケガや病気への一次救命処置(心肺蘇生・AED)と応急手当(キズ・骨折の手当、担架搬送など)を学びます。

日時 6月21日(火)、22日(水)、
23日(木)、24日(金)
9:00~17:00
教材費 3,200円



※資格継続研修は、6/20(月) 13:00~17:00



1月

26(火) 27(水)

九州ブロック“赤十字奉仕団委員長”会議を開催

+2日間熱い議論が交わされました

九州各県の「地域赤十字奉仕団」委員長と事業推進課長が当支部に参集。災害時には炊き出しや負傷者の搬送をする他、平時には地域に根付いた強い連携や奉仕団自身の活性化等を協議しました。



+

January

1月

30(土)

第2回 赤十字奉仕団研修交流会を開催

+赤十字は多くのボランティアで支えられています

佐賀県に12ある赤十字奉仕団が横の連携を更に強め、活動の幅を広げるため合同研修交流会を開催。奉仕団委員長が企画・立案を行い、60名の方が参加。具体的な連携方法を議論しました。



2月

4(木)

平成27年度“第2回評議員会”を開催

+H28年度事業計画と予算が承認されました

評議員会は、当支部の最高議決機関。当支部の事業計画と予算のほか唐津赤十字病院の新病院建設の進捗状況、佐賀県赤十字血液センターの事業計画などについて説明がありました。



+

February

2月

26(金)

久光製薬(株)様が「台湾地震救援金」を贈呈

+温かいご支援に感謝いたします！

2/6(土)に発生した台湾地震災害の復興支援のための救援金を贈呈。これまで東日本大震災、ネパール地震災害など国内外の大災害時に義援金・救援金を贈呈されています。



2月

28(日)

牛津町地域赤十字奉仕団が子どもと一緒に災害食づくり

+第10回津の里こどもまつり

こども達の健全育成を願うおまつりで、奉仕団が防災・啓発ブースを設置。災害食づくりや試食など、体験を通して学びながら楽しめるイベントになりました。



3月

13(日)

東日本大震災復興支援の街頭募金を実施

+赤十字ボランティアやJRC高校生など38名

震災から5年。復興支援プロジェクトの一環として佐賀市のゆめタウンで実施。多くの皆様から温かい募金をいただきました。日赤本社を通じて全額被災地へ送られます。



+

March

ストレッチをして、 体をほぐそう!

～大腿四頭筋編～



春になり、少しずつ暖かくなってきましたね!運動を始めるのに、いい季節になりました。しかし、運動前・後のストレッチを怠ると、ケガの原因や痛みが生じる可能性があります。今回は、もの前の筋肉『大腿四頭筋』のストレッチ方法をご紹介します!



Point!

- ① ももの前面に、心地よい程の張りを感じるところで保持しましょう
- ② 時間は20秒～60秒程度
- ③ 呼吸を止めないように注意しましょう
- ④ 反動を付けずにゆっくりと行いましょう

○ 良い例

おしりが浮かないようにしましょう。膝が痛い場合は無理しないようにしましょう。



うつぶせで行う場合



立って行う場合

× 悪い例

仰向けの姿勢で行うと腰や膝を痛める可能性があります。



©監修/リハビリテーション技術課

Let's

唐津赤十字病院の管理栄養士が教える

がばうまクッキング

ペペロンチーノが難しいと感じている方にぜひ作ってもらいたい献立です。コツはニンニクの炒め具合と乳化です。しっかり炒め、キツネ色になったらパスタの茹で汁を入れてこがさないようにし、強火でよく混ぜてトロツと(乳化)させます。



春キャベツの ペペロンチーノ



材料(2人分)

パスタ	160g	オリーブオイル	大さじ3杯
春キャベツ	100g	パスタ茹で汁	100cc位
しらす	60g	塩	適量
ニンニク	2かけ	コショウ	適量
唐辛子	2本		

作り方

- ① キャベツはひと口大にきり、ニンニクはみじん切りにする。
- ② パスタを指定の時間より1分短めに茹でるが、パスタが茹で上がる1分前に春キャベツを加えて一緒に茹でる。
- ③ パスタを茹でている間にオリーブオイルでニンニクを炒める。ニンニクはキツネ色になるまで炒め、唐辛子としらすとパスタの茹で汁を加え強火でよく混ぜ、乳化させる。
- ④ 茹で上がったパスタと春キャベツをザルに上げ、③に加え全体を絡ませる。塩、コショウで味を調え、出来上がり。

2015

12月

25(金)

「病室にサンタがやってきた」

+ クリスマスイベントを開催

クリスマスをお家で過ごす子どもたちへプレゼントを渡すため、小児科の森田医師が扮したサンタさんが、唐津赤十字病院へやってきました！

サンタさんがお部屋に入ったときには、びっくりして泣き出してしまった子どもたちも、プレゼントを受け取ると素敵な笑顔を見せてくれました！

唐津赤十字病院では、他にも季節にあわせてイベントを開催して、入院生活のつらく苦しいイメージを少しでも和らげるために努力しています。



+ December

2016

1月

13(水)

知ってるつもり？肝硬変

+ 健康バンバンに出演

STSサガテレビで夕方放送されている、かちかちPress番組内の「健康バンバン！」に当院の第一内科副部長の井手康史先生が出演しました。

知ってるようで知らない肝硬変の原因や治療法について話しました。

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれています。自覚症状がわかりにくい肝硬変についてその原因や治療法について話しました。

見逃してしまった方は、かちかちPressのホームページで動画が配信されているので、そちらで是非ご覧ください。



+ January

2月

2(火)

病院の経営状況を報告

+ 運営協議会

平成28年2月2日(火)、当院にて運営協議会を開催しました。これは、唐津赤十字病院の運営に関する重要事項について委員と幹事の方々に審議していただき、経営の健全化と医療水準の向上を図り、県西北部の地域医療の発展に寄与するため行っているものです。

今回は、平成27年度運営状況や平成28年度事業計画(案)、平成28年度医療施設特別予算会計予算(案)の協議のほか、新病院建設について報告を行いました。



+ February

3月

7(月)

未来へのタイムカプセル！

+ 新病院に定礎板を埋め込みました

現在建設中の新病院において、定礎板の埋め込みを行いました。定礎板には、当院の50年史や広報誌「みらい」など、現在の病院の状況を窺い知ることができるものを入れました。

取り壊されるまで中身を見ることはできないので、この定礎板は「未来へのタイムカプセル」となりそうです。

これから4月末の引き渡し、そして8月の新病院開院に向け、ラストスパートします！



+ March

期間中、訪問者100万人を超すイベントに
献血バスがやってきます

♥ 有田陶器市献血

今年で有田焼は創業400年。有田陶器市の会場で献血の必要性を理解していただき、多くの方々にご協力をお願いしています。

会場で献血された方には、特別な記念品も用意していますので、ぜひお越しください！



日時 2016年4月29・30日、5月1・3・4・5日

会場 有田陶器市【有田町東出張所前】

(献血のテントや看板が目印です)

血小板成分献血にご協力お願いいたします



♥ 血小板成分献血は、限られた方にしかお願いできません。

血小板数が規程値以上あることなどが条件のため、ご協力いただける方が少ないのが現状です。そのため、受付時に条件を満たしている方に血小板成分献血をお願いしています。

♥ 医療機関からの要請に応じてご協力いただいています

血小板製剤は有効期限が採血後4日間と短く、必要数以上にご協力いただくと期限切れの可能性が高まり、皆様の善意を無駄にすることになります。また、ご協力が少なればただちに不足の状況になってしまいます。そのため、医療機関の要請と供給の予測に基づいて1日の依頼数を決定しています。

♥ 製剤を少しでも早くお届けするため、午前中の協力をお願いします。

皆様からいただいた血液は、午前中献血された分は翌日に医療機関にお届けできるようになります(午後の献血分は早くても翌日の夕方、通常は翌々日にお届けできるようになります)。

医療機関に少しでも早く届けることで、血小板製剤の有効期限が切れてしまう可能性を少なくすることができます。

♥ 平日に不足しがちです

献血プラザさがでは、おかげさまで休日の献血はたくさんのご協力をいただいています。しかし、平日のご協力が少ないため、血小板製剤が不足することがあります(日曜日に採血された血小板製剤は水曜日が期限となり、木・金曜日に不足しがちです)。

木・金曜日に医療機関にお届けするためにも、よろしければ月・火・水(いずれも午前中)のご協力をお願いいたします。



1月

11(月・祝)

はたちの献血キャンペーン

＋会場にて400mL献血を行いました

2016年1月11日の成人の日、ゆめタウン佐賀でイベントを開催しました。会場は九州発アイドルグループ「LinQ」のステージや献血クイズ大会等で大いに盛り上がりしました。

ステージからの呼びかけ、また「LinQ」と一緒に献血の呼び込みをし、当日は107名の方々にご協力をいただきました。

はたちの献血キャンペーンとは

血液が不足しがちな冬期において、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として、献血に関する理解を深めていただくために実施しています。



1月

2月

大雪の中、ご協力ありがとうございました

＋おかげをもちまして血液を患者様へお届けすることができました

大雪により高速道路の通行止めやJR・バスの不通、一般道では大渋滞が起き、その後も数日間、やむなく献血バスは予定していた献血ができなくなりました。献血プラザさがでも献血者の大幅な減少が心配されました。そこで、近隣の企業・団体へ献血をお願いし、社員の方々等に送迎でのご協力をいただいたほか、急きょ献血バスの受け入れでもご協力をいただきました。

大変な状況にも関わらず、多くの県民の皆さまにご支援いただきありがとうございました。



2015

7月

15(水)

2月

12(金)

“出前”高校献血教室

＋県内8つの高等学校で開催

10代、20代の献血者数がこの10年間で32%も減少しているなか、これからを担う生徒さんへ献血について理解してもらうため、県内8つの高等学校において『“出前”献血教室』を開催しました。

内容は白血病を発症しても前向きに考え闘病生活を送り、今は医学生として将来医師を目指している女性のDVD上映や献血についての話を行いました。献血教室を開始後、献血に協力する生徒さんが増えています。開催のご要望があれば血液センターまでご連絡ください。



献血教室日程	学 校 名	参加人数
2015年 7月15日	伊万里商業高校	356名
12月15日	佐賀工業高校	290名
12月16日	有田工業高校	190名
2016年 1月 8日	鳥栖工業高校	720名
1月19日	高志館高校	115名
2月 4日	佐賀商業高校	250名
2月 8日	唐津商業高校	154名
2月12日	神埼清明高校	155名

※H27年度実績



東日本大震災から5年

私たちは、忘れない。

～未来につなげる復興支援プロジェクトinさが～

日本赤十字社は、あの震災から5年が経過する今年3月、日本全国で改めて当時を想起することで『風化を防止』し、国民の『防災・減災の意識向上』を促進するプロジェクトを展開しました。佐賀県支部では県内各所において4つのイベントを実施し、「私たちは、忘れない。」の合言葉のもと被災地の今を想いました。



私たちは、忘れない。
Forever remembered.



①街頭募金の実施



②フェイスブックによる手記



③地区区分、JRC加盟校等でポスター掲示



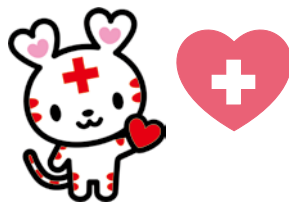
④バッヂ運動

4

つの
イベント

① 街頭募金の実施 ② 被災地に派遣された佐賀の救護班員17名による手記のフェイスブック連載
③ 地区区分、JRC加盟校でポスター掲示や募金活動等 ④ バッジ運動

東日本大震災義援金の 受付期間について



平成29年

3月31日まで1年間延長されました。

皆さま温かいご支援、深く感謝します。今後も引き続き、ご協力をお願いします。

金融機関 郵便振替(郵便局)

口座番号 00140-8-507

加入者名 日本赤十字社 東日本大震災義援金

※郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除されます。

※窓口でお受け取りになる半券(受領証)は、寄附金控除申請の際ご利用いただけますので、大切に保管してください。

5月は『赤十字運動月間』

- 5月1日は佐賀出身・佐野常民が博愛社(日赤の前身)を創設
- 5月8日は赤十字誕生の父・アンリー・デュナンの誕生日

赤十字にゆかりの深い5月を「赤十字運動月間」として、赤十字活動の輪が広がるようご協力をお願いしています。



日本赤十字社

佐賀県支部

〒840-0843 佐賀市川原町2番45号
TEL.0952-25-3108

唐津赤十字病院

〒847-8588 唐津市二太子1丁目5-1
TEL.0955-72-5111

佐賀県赤十字血液センター

〒849-0925 佐賀市八丁畷町10-20
TEL.0952-32-1011